

# 臨床研修センターだより

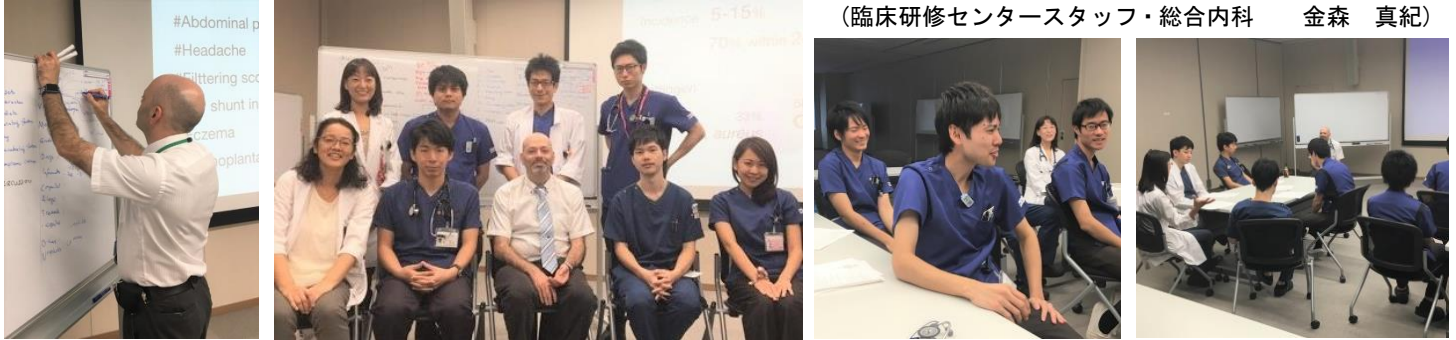


## ●Dr.Branch のケースカンファレンス

Vol.43 2017.9.29

研修医達の希望もあり、9月24日当院に湘南鎌倉病院で研修医教育に当たっておられるランチ先生をお迎えして、教育回診及び臨床推論カンファレンスを行いました。ローテート先がバラバラであることもあって日曜日開催としましたが、忙しい中準備及び当日の英語での症例提示及び discussion など頑張ってくれた研修医の皆さん、お疲れ様でした。じっくりとベッドサイドで皆で身体診察を学ぶ機会など普段はあまりない時間かと思えます。協力いただいた患者さん及び病棟の皆様、どうもありがとうございました。

(臨床研修センタースタッフ・総合内科 金森 真紀)



## ●見学生からの質問

8月に開催された病院見学プログラムに参加された学生にアンケートを実施したところ、複数の質問がありました。スペースの関係上、全ての質問にお答えは出来ませんが、研修医・事務局からお答えできるものにお答えいたします。



当院を志望した理由はなんですか？

### 医科

- ・有名、神戸にある
- ・見学に来た際、研修医が生き生きしており自分もそうなりたと思った
- ・救急研修が充実している
- ・救急外来でのフィードバックがしっかりしていた
- ・自由選択期間が多い



### 歯科

- ・全身管理をしている病院で歯科医師として関与したい
- ・顎変形症について勉強したい
- ・麻酔科研修が出来る



実際に研修を受けてどうですか？

### 医科

- ・上級医の指導が熱心
- ・専攻医が優秀
- ・症例数が豊富
- ・救急研修はどこよりも優れていると感じた
- ・同期の人数が多すぎず少なすぎずバランスが良い、同期に恵まれている
- ・自分の勉強時間も確保できる
- ・小さい病院の方が他科へコンサルトしやすいと思っていたが、当院は診療科の垣根が低くコンサルトしやすい



### 歯科

- ・症例数が多い
- ・診療科が多く医科の医師とも関わる事が出来るので幅が広がる
- ・一般歯科治療は少ないが口腔外科的処置は多く経験できるので、口腔外科を目指すのであればとても良い
- ・全身疾患をもつ患者についても見る事ができ勉強になる



Up to date は無料で見られますか？

院内のネットワークを使用してアクセスした場合、閲覧可能となっております。



## ●救急オープンセミナー

9月13日・20日・27日に開催された救急オープンセミナーの様子を撮影しました。多くの研修医が参加しており、重要なスライドは写真撮影するなど熱心な姿がみられました。13日、27日では、当院の臨床研修を修了された専攻医1年目の先生が講師をされ、研修医たちの将来の姿をみている気持ちになりました。

9月13日「急性冠症候群ACSについて」循環器内科 河野 Dr.

9月20日「ERでのグラム染色」総合内科 西久保 Dr.

9月27日「泌尿器科救急」泌尿器科 牧田 Dr.



講師をするにあたり、事前準備をしっかりとっておかないといけないので大変だったが良い機会になった。



初期研修中にグラム染色を通して感染症診療の基本を一緒に勉強していきましょう。総合内科でお待ちしております！



少し前まで教えられる立場だったのに、教える立場になったとは感慨深いです。是非、泌尿器科に研修に来て欲しいです。



## ●臨床研修センタースタッフ紹介

今年度より新しく臨床研修センタースタッフになられた循環器内科の辻坂先生です。Vol. 40で紹介した救急部建部先生と同じく、当院の初期研修を修了し循環器内科へ進まれました。そんな辻坂先生にセンタースタッフとしての意気込みを伺いました。

こんにちは。循環器内科専攻医1年目の辻坂勇太です。当院で研修させて頂いた経験を生かして、少しでもより良い研修医生活を送ってもらえるように協力させて頂きたいです。また、僕の考える研修医としての姿勢も伝えていけたらな、と思っています。

(臨床研修センタースタッフ・循環器内科 辻坂 勇太)

